

ATC施設利用・共同開発研究申請書 (☐ 新規 ☒ 継続 ☐ 変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

令和 元年8月26日

下記のとおり施設利用を申請します。 (Excel で提出してください)

2019-025

① 代表者氏名 : 成瀬 雅人

② 所属機関/部局 : 埼玉大学 工学部

③ 職名 又は 学年 : 助教

④ 連絡先 (詳細ページへ記入してください)

⑤ 研究課題名 : ミリ波オンチップ超伝導分光器の高分解能化

⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL (省略可): http://

ミリ波天文学用に、超伝導伝送線路を用いたオンチップ分光器の開発を行う。設計・評価は埼玉大学で行うが、デバイス性能のカギを握る高品質な超伝導膜の製造及びミクロン程度の微細加工システムは大学のクリーンルームでは十分ではないため、ミリ波超伝導受信機開発で実績を持つ先端技術センターの設備を利用させて頂きたい。

⑦ 希望利用期間 : 2019年10月1日 ~ 2020年 9月30日

(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要)

先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要)

利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☒)を入れてください。

☐ メカニカル エンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☐ 設計 ☐ 工作依頼 ☐ 測定・評価 ☐ 超精密	☐ 実験スペース ☐ 電源の使用 ☐ クレーンの利用	 __ × __ m ² 100V, __A, __口 200V, __A, __口 この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
☐ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ ☐ 中型真空チャンバ ☐ 小型真空チャンバ ☐ その他 ()	☒ 有機溶剤 ☐ 高圧ガス	アセトン、IPA、エタノール 別途届出用紙に記入して提出。
☐ 特殊蒸着・ 超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☐ 特殊蒸着 ☐ 微細加工	☐ 液体窒素 xx l/月 ☐ 液体ヘリウム xx l/月	☐ 乾燥窒素 ここに推定月使用料を記入して下さい。
☐ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい。	☒ 大型CR(クラス1,000) ☐ 中型CR(クラス10,001) ☐ 小型CR(クラス10,000)	☐ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必要 ☐ エレクトロニクス測定機器利用 裏面に測定機器を記入して下さい。	☐ 冷却水の利用 ☐ サブミリ波FTS
☐ その他 ()			

安全衛生講習 : ☐ 希望する / ☒ 希望しない保険加入の有無(学生のみ): ☐ 有 / ☐ 無

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。